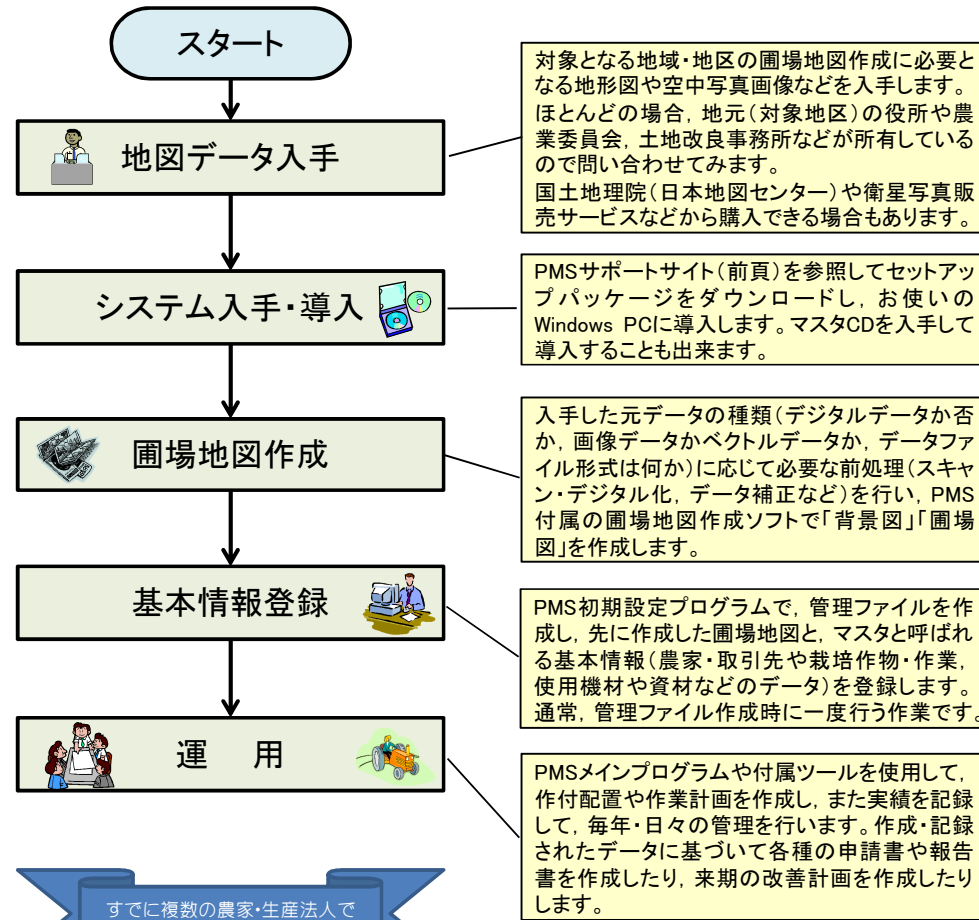


導入～運用開始までのおおまかな手順は以下のとおりです。



すでに複数の農家・生産法人で試用され、圃場生産管理の省力・効率化に貢献しています！

PMSソフトウェア自体は無償  
それだけでも数百万円の節減！

兵庫県Y法人の事例  
(120ha, 1000筆超)

選任オペレータを雇ってもおつりが来ました！

※ 本研究開発成果の一部は、農林水産省委託プロジェクト「担い手の育成に資するIT等を活用した新しい生産システムの開発(2007～2009年度)、農家の作業技術の数値化およびデータマイニング手法の開発(2010年度)」で得られました。

【お問い合わせ先】  
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター  
生産支援システム研究近中四サブチーム (www.aginjo.jp)  
〒721-8514 広島県福山市西深津町6-12-1  
TEL(084)923-4100 FAX(084)924-7893 E-mail: lais@naro.affrc.go.jp

(吉田智一)



PMS導入概略マニュアル 2011.02.01

# GIS互換の圃場地図を使用して 農作業の視覚的な情報管理を実現する 作業計画・管理支援システム 「PMS」

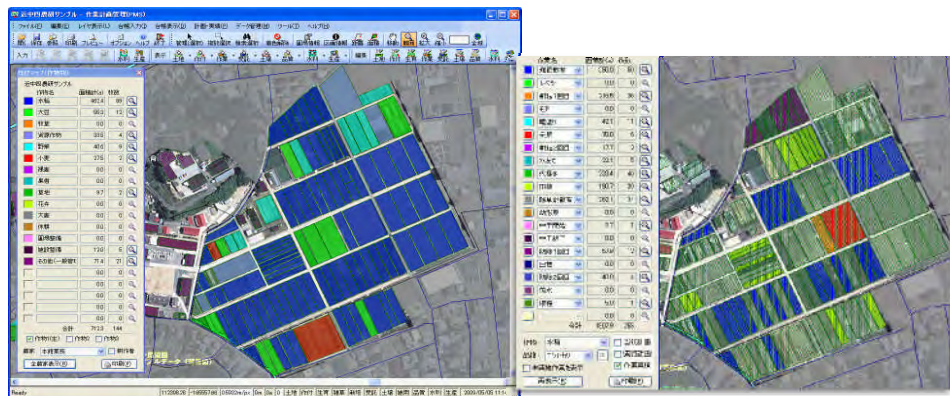


近畿中国四国農業研究センター  
生産支援システム研究近中四サブチーム

# 「作業計画・管理支援システム(PMS)」は電子圃場地図上で農作業に関わる色々な情報管理をお手伝いします！

「作業計画・管理支援システム(PMS)」は、Windows PC上で、GIS互換の圃場地図を作成・表示し、作付けや農作業の情報管理を視覚的に支援し、栽培管理事務処理を効率化します。

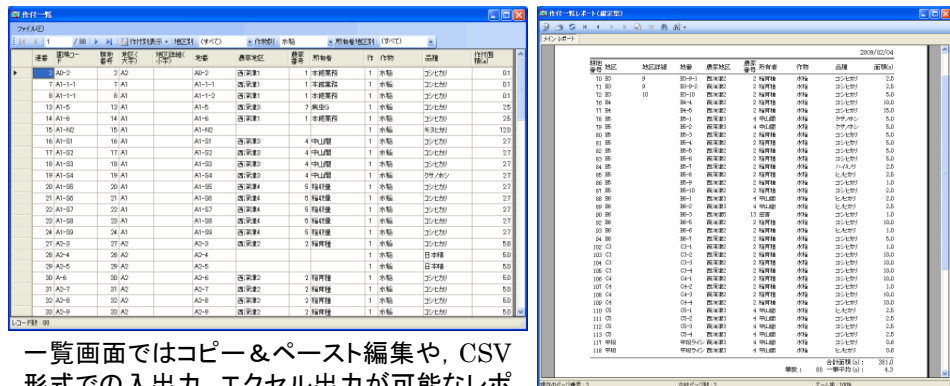
圃場ごとのカラー表示により**一目で状況を把握**できます



作付け状況マップ表示例

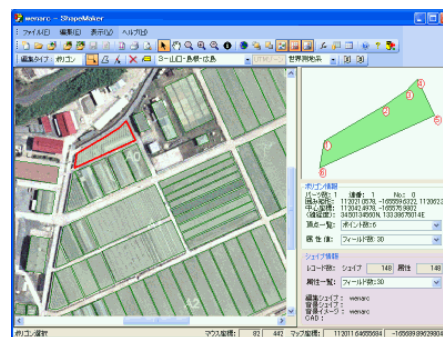
作業進捗状況マップ表示例

**一覧形式のデータ表示・編集**ももちろんできます



一覧画面ではコピー＆ペースト編集や、CSV形式での入出力、エクセル出力が可能なレポート表示(右)などができます

付属するツールを使用して、圃場地図の作成や**基本情報**の入力、生産資材の**在庫管理**、入力されたデータに基づく各種事務**書類**の作成などができます。



自治体が所有する地形図や空中写真を元にして、圃場地図(圃場区画形状をトレースした地図)を作成



作付け計画に基づいて、必要となる種子や肥料・農薬の必要量を積算できます(上図は必要種子量の積算例)



基本情報として登録された肥料・農薬・資材・商品について、入出庫伝票に基づく**在庫(数量)管理**ができます  
栽培作業実績入力時にその作業で使用した資材類を**出庫**することもできます



作付け計画に基づいて、水稲共済細目異動申告書作成に必要なデータを抽出し、既定のエクセル様式に差し込み印刷します

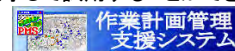
## ※動作環境・導入条件

OS: Windows XP, Vista, 7, 2003/R2, 2008/R2 (要 .NET Framework 2.0以降, SQL Server 2005以降)

## ※圃場地図作成に必要なデータ

例. 自治体保有の1/2500相当地形図(紙/電子媒体), または空中写真画像(直接支払いによる中山間オルソ画像, 水土里事業整備画像)などの圃場区画形状を識別可能なデータ

「作業計画・管理支援システム(PMS)」は、**無償配布可能なソフトウェア**として開発され、以下の情報公開Webサイトから入手して試用することができます。



<http://www.aginfo.jp/PMS/>